

モンゴル障がい児保護者の会日本招へい研修プログラム



招へい期間:2017年11月20日(月)~12月4日(月)

助成:立正佼成会一食平和基金

後援:駐日モンゴル国大使館

実施:特定非営利活動法人ニンジン

モンゴルでは、障がい児を受け入れる保育園・幼稚園はまだ極めて少なく、かつて日本でもあったように保護者たちが立ち上がり自主保育に取り組み始めているところです。3回目となる今回の招へいでは、モンゴル障がい児保護者の会より、障がい児保育に携わるリーダーおよび保育士を2週間日本へ招へいし、障がい児保育を中心に研修を行います。併せて、障がいの早期発見、早期療育の仕組み、実際に療育が行われている様子を見学し、今後のモンゴルにおける障がい児保育が継続し、質的に向上することを目的として研修を行います。

研修内容：
・乳幼児健診・経過観察診から障がいをどのように早期発見しているか
・障がい児の診断が出た場合には、どこでどのようなサービスが受けられるか
（医療・療育センター）
・講義（障がい児保育の基礎）
・障がい児の幼児教室で障がい児の保育を実際に行っている現場での研修、
保護者との交流
・地域の療育センター(こども発達センター)における障がい児の療育の研修
・障害児を受け入れている保育園の視察

メンバー:①ボドハンド Radnaa BUDKHAND

(ウランバートル市子ども発達センター、プログラムコーディネーター)

②アズザヤ Batbold AZZAYA (保育グループ「ゲゲーレン」アシスタント保育者)

③ヒシグジャルガル Dovchinjav KHISHIGJARGAL(保育グループ「サインナイズ」保育者)

④アルタンチメグ Galdandash ALTANCHIMEG

(ダルハンオール県支部子ども発達センター、コーディネーター)

⑤エンフムンフ Dashtseren ENKHMUNKH (国立第10障がい児幼稚園保育園、教師)

◇⑥バトヒシグ Sed-Ayushjav BATKHISHIG(通訳、特別支援教育修士)

●障がい児保護者の会 Association of Parents with Disabled Children (APDC)

障がい児の権利を守り保護者をエンパワメントすることにより障がい児の包括的な発達を支援することを目的とした全国ネットワーク組織。2000年に Save the Children UK の支援を受けて設立された。21 県のうち 18 県に支部があり、会員数 4800 人(うちウランバートル市に 754 人)。8 県の支部で子ども発達センター(障がい児センター)を運営している。

日程

	日付	予定	場所、備考
1	11/20 (月)	08:55 ウランバートル発(OM501) 14:30 成田空港着 出迎え 成田空港→バス→池袋、	宿舎:豊島区千早1丁目
2	11/21 (火)	AM オリエンテーション PM 研修準備 夕刻 歓迎夕食会	会議室
3	11/22 (水)	AM 春日町幼児教室「てんとうむし」 PM // 学童保育教室「くろーばー」	有楽町線平和台
4	11/23 (祭)	9:30~12:00 講義「障がい児保育の基礎」 (上垣内伸子先生) 13:00~15:00 保育をめぐる話し合い	練馬区光が丘区民センター 都営大江戸線光が丘
5	11/24 (金)	AM 春日町幼児教室「てんとうむし」 PM 春日町学童保育「くろーばー」	有楽町線平和台
6	11/25 (土)	観光	
7	11/26 (日)	休み	
8	11/27 (月)	AM 乳児4か月健診見学(練馬区光が丘保健相談所) PM 杉並区子ども発達センター「タンポポ園」	都営大江戸線光が丘 井の頭線高井戸
9	11/28 (火)	AM 春日町幼児教室「てんとうむし」 13:30 心身障害児総合医療療育センター見学	有楽町線小竹向原
10	11/29 (水)	AM 杉並区子ども発達センター「タンポポ園」 PM //	井の頭線高井戸
11	11/30 (木)	AM 杉並区子ども発達センター「タンポポ園」 PM //	
12	12/1 (金)	AM 杉並区立浜田山保育園の見学 PM 経過観察診(中島先生) 見学(練馬区北保健相談所)	井の頭線浜田山 有楽町線平和台
13	12/2 (土)	14:00~ 公開フォーラム(19階1903号室) 17:00 草の根現地活動報告・招へいの感想 17:30~19:30 交流会(20階交流会室)	練馬区役所 西武池袋線練馬
14	12/3 (日)	休み、自由	
15	12/4 (月)	帰国 成田空港 見送り 15:30 発(OM502) 20:25 ウランバートル着	